

2026.7.2 (木)
第1回例会
(通算3858回)

2026-2027 年度 釧路ロータリークラブ会報

会長スローガン「志を継ぎ、未来を拓く 90 年」

会長 工藤 彦夫
副会長 市橋 多佳丞
幹事 八幡 好洋

例会日 毎週木曜日 12:30 ~ 13:30 夜間例会 18:00
例会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
事務局 釧路市錦町 5-3 三ッ輪ビル 2F

編集責任者 クラブ会報・雑誌・公共イメージ委員会

☎ 0154-24-0860 📠 0154-24-0411

2026-2027 年度
国際ロータリーテーマ

持続可能な
インパクトを
生み出そう

CREATE LASTING IMPACT

2026-2027 年度
RI 会長 オンラインカ・ハキーム・バロラ

第 2500 地区ガバナー
山本 倫生 (旭川 RC)

「親睦から始まる持続可能な奉仕!」

本日のプログラム ガバナー補佐 及び 各クラブ会長・幹事 表敬訪問 (理事会)

次 週 例 会 山本倫生ガバナー公式訪問例会 (理事会)

■ロータリーソング：君が代・奉仕の理想 ■ソングリーダー：吉田 秀俊君

■会員数 107 名

■ビジター 2026-2027 年度国際ロータリー 2500 地区第 7 分区ガバナー補佐 西村 智久君
〃 ガバナー補佐幹事 佐藤 貴之君、石井 孝行君、伊貝 正輝君
釧路北 RC 会長 本間 明美君、幹事 星 耕輔君、白糠 RC 会長 進藤 卓嗣君、
幹事 大坪洋一君、釧路東 RC 会長 清水 莊一君 幹事 芳賀英利君、
音別 RC 会長 横山 寛道君、幹事 若杉 貴幸君、釧路南 RC 会長佐久間光弘君、
幹事 長江 孝文君、釧路ベイ RC 長 植原元晴君 幹事 森 圭一郎君、
釧路北 RAC 会長・大澤 敬乃君 幹事 岡村 省吾君。

ハンマーの伝達式

それでは定刻となりましたので始めさせていただきます。まずは開会に先立ちまして、ハンマーの伝達式を執り行います。工藤会長、荒井直前会長、滝越 S A A はご登壇をお願いいたします。

ハンマーの伝達は、荒井直前会長より、滝越 S A A へ、滝越 S A A より、工藤会長へお渡しいただきます。荒井直前会長、ハンマーをお持ちください。それではハンマーの伝達をよろしくお願いいたします。

ご挨拶 工藤 彦夫会長



おります。

本年度は、理事ともども、そして皆さま様と歩む 1 年にしたいと考えております。

一年間、よろしくお願いいたします。

皆さん、こんにちは。先週の会長のバッチの交換、そしていただいた伝達式と、釧路ロータリー 90 年の重みを畏敬の念をもって感じて

乾杯のご挨拶

吉田潤司パストガバナー



皆さん、こんにちは。第 1 例会、多くの会員の皆さんがお集まりになり、また、他クラブの役員の方にお集まりいただきましてありがとうございます。

ございました。

いよいよ今日から工藤年度が始まります。私の知っている工藤さんは、ハチャメチャなところはかなりあるのですが、これは半分ぐらいが演技で、騒ぐときに騒ぐというのが少し目立つ程度だと思います。非常に几帳面な方で、短気なところも少しあるのですが、なかなか素晴らしい会長だと思っています。釧路クラブはこれから多くの行事を迎えます。向こう何年かかまして、いろいろなことがありますけど、工藤さんなら、みんなを引っ張っていただけたと思います。扇の要が工藤さんです。この中でいろんな活動が展開されます。ぜひ工藤さん、そこをしっかりと一度胸に据えて、会員みんなが工藤さんの引っ張って行く姿を見ながら動いて行きますので、そこをお忘れなく私たちを引っ張っていただきたいと思います。

2500 地区のリーダークラブとして他クラブからも尊敬されるクラブになる必要もあります。もちろん、今もそうなのかもしれないですけど、この 90 周年を迎えてますます頑張っていかなければならない責任も当然あると思います。

会員一同で、みんなで工藤会長を支えてみんなで一年間を頑張っていきたいと思います。工藤さんどうぞ頑張ってください。

それでは、乾杯したいと思います。

(乾杯)

ありがとうございました。

会長の時間 工藤 彦夫会長

皆さん、こんにちは。本日はガバナー補佐、並びに各クラブの会長・幹事をお招きしての表敬訪問例会となっております。西村ガバナー補佐、そして各クラブの皆さま、本日のご来訪、ありがとうございます。



クラブ同士が横に繋がり、みんなが理解し合うことは重要なことだと僕は感じております。これは第 7 分区しかやってないですけども、これはぜひとも続けていただきたいと私は個人的にそう思っております。

本来、ここでは今年の思いを話すのですが、今日は三つ楽しいことと嬉しいことがありましたのでご報告させていただきます。

先週のキャンドルパーティーで小船井パストガバナーが近くに寄ってきて、「これを使いなさい」と言って、このネクタイをいただいたのです。今年のネクタイらしいのです。大変嬉しくて、「ガバナー公式訪問、来週行われるときに付けて行きなさい」と言われ、本当に涙が出るほど嬉しかったです。本当、本当ですよ。今まではそんなことなかったんですけど。大切にに使わせていただきます。

ふたつ目は、久しぶりに久島先生が。皆さん、拍手で。(拍手) ありがとうございます。僕は久島先生が会長のときに親睦の副委員長させてもらって、そのときの思い出は、楽しい思い出がたくさんあります。三つ目は、今日の朝早くに吉田潤司パストガバナーから電話がきまして、「一年間、頑張renaさいよ。君らしくやりなさい」と言われたので、君らしくやろうと思っております。先ほどもご挨拶いただきまして、ありがとうございます。ただひとつ、まだプレゼントが来ていませんのでよろしくお願いします。ネクタイ以外をお願いします。冗談ですよ。

さて、私どもの釧路ロータリークラブは、今年で 90 年を迎えます。みんなでいろいろなことを考えながら行ってきましたが、僕が大切と思うのはここに書いたとおり、『志を継ぎ、未来を拓く 90 年』と考えております。先人の考えた情熱を受け止めながら、そして、志を受け継ぎ、そして、僕らはまた一歩進まなければいけないと、それが大事だと思っております。現状維持を考えた瞬間に停滞が始まると言われております。とにかく前へ進むことを、100 周年に前を向いて進むこと。いや 100 周年とは言いません。来年に向かって、再来年に向かって、一歩ずつ進むことが重要だと考えております。その辺は皆さんのご協力がなければできないと思います。とにかく前へ進むことを考えております。今年一年間、よろしくお願いいたします。以上です。

■本日のプログラム■

ガバナー補佐 及び 各クラブ会長・幹事 表敬訪問

第 2500 地区第 7 分区 西村 智久ガバナー補佐



釧路ロータリークラブの皆さま、これから一年間よろしくお願い申し上げます。紹介するまでもございませんが、こちらから佐藤補佐幹事、石井補佐幹事、伊貝補佐幹事です。4 人をよろしくお願い申し上げます。(拍手)

私も含めて今日がデビュー戦です。今日から表敬訪問が始まっております。何回かやっているベテラン会長さんは別だと思いますが、初めての会長さんは足が震える思いがすると思っております。

あの青田パスト会長でさえ、一回目の時、僕は横に付いていて足が震えていたのを覚えております。足がガタガタ震えながら挨拶をしていたという思い出がずっと忘れられないですね。青田さんがです。いじらしてもらっていて、すみません。

皆さんが本当に緊張してやっていますので、大目に見てやって、温かい目で見守っていただきたいと思えます。一年間経ったらだいぶ成長していると思えます。やっぱり横のつながりが一番大切だなと感じております。

皆さんが本当に緊張してやっていますので、大目に見てやって、温かい目で見守っていただきたいと思えます。一年間経ったらだいぶ成長していると思えます。やっぱり横のつながりが一番大切だなと感じております。

ガバナー補佐というのは、本来はガバナーのメッセンジャーですが、私のガバナー補佐の年度は、「7 分区はひとつ」という合言葉で、各クラブの横のつながりのメッセンジャーを主にやりたいと考えております。横のつながりを強め、ガバナーに向かって縦のつながりも、何か変な糸のような歌のようですけど、そんなイメージで一年間を頑張っていきたいと思えます。誠心誠意、やれるだけ頑張りますので、お付き合い

ただきたいと思います。
よろしくお願いいたします。

釧路北ロータリークラブ 本間 明美会長



皆さま、こんにちは。
ただいまご紹介いただきました

2026-2027 年度釧
路北ロータリークラ
ブ第 69 代会長を務
めます本間明美と申

します。そして、隣におりますのが幹事を務めます星耕輔君です。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

本日は、西村ガバナー補佐をはじめ、第 7 分区の会長・幹事の皆さまとともに表敬訪問の機会をいただき、誠にありがとうございます。

まずは創立 90 周年という記念すべき年度を迎えられました釧路ロータリークラブ様に心よりお祝いを申し上げます。1936 年に創立された釧路ロータリークラブ様は、第 7 分区のみならず、2500 地区を代表する歴史と伝統あるクラブであります。小船井修一パストガバナーと吉田潤司パストガバナーをはじめ、多くの地区のリーダーを輩出されてこられました。

さらに今年度は、荒井ガバナーノミニー、そして西村ガバナー補佐を輩出されており、まさに地区と分区を牽引する存在であると感じております。

私も釧路北ロータリークラブも 1958 年に釧路クラブ様をスポンサーとして創立させていただきました。本年で 68 周年を迎えます。親クラブ様から受け継いだ奉仕の精神を大切にしながら、本年度のスローガンを『四つのテストを羅針盤に、起こそうアクション！～寛容な心で、ともに成長～』としてクラブ運営に取り組んでまいります。

西村ガバナー補佐のもと、第 7 分区のクラブ同士がさらに交流を深め、学び合いながらともに成長できる 1 年となりますよう、釧路クラブ様には親クラブとして、そして、分区のリーダークラブとして、変わらぬご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、工藤会長、八幡幹事をはじめ、釧路ロータリークラブの皆さまのご健勝とご活躍、そして創立 90 周年事業のご成功をご祈念申し上げまして、表敬のご挨拶とさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

白糠ロータリークラブ 進藤 卓嗣会長

皆さま、こんにちは。本年度、白糠ロータリークラブ会長を務めさせていただきます進藤卓嗣です。そして隣に控えておりますのが、本年も引き続き幹事をしていただきます大坪洋一君です。一年間、どうぞよろし

くお願いいたします。

私は今回で 3 回目の会長となりました。前回、こちらに訪問させていただいたのは白糠で開催したインターシティミーティングへの出席のお願いと、そして終わった後の御礼のご挨拶にお邪魔をさせていただいたとき以来です。その折には、釧路クラブの大勢の皆さまが白糠の地においでをいただきまして誠にありがとうございました。

当クラブは、近年 11 名体制ということで活動しております。なかなか新入会員が入ってくれないのが悩みの種でございます。何とか本年度は一人でも多くの仲間を見つけないかと思っております。

当クラブは、毎週金曜日、12 時 15 分より東家にて例会を開催しております。おそばを食べたいと思った方は、ぜひ遊びに来ていただければと考えております。

結びに、工藤会長、そして八幡幹事の下、山本ガバナーと西村ガバナー補佐の活動方針により釧路ロータリークラブさんがますます発展されますことをご祈念申し上げます。誠に楚辞ではございますが、表敬訪問のご挨拶をさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

釧路東ロータリークラブ 清水 荘一会長



皆さん、こんにちは。本年度、釧路東ロータリークラブ会長を務めさせていただきます清水荘一です。隣にいたるのが、幹事の芳賀英利です。

私たちは、まだロータリー経験がそんなになくて、5 年目、6 年目です。経験が少ないので右も左もまだよくわかってない状態で、会長と幹事をやらせていただきました。

とにかく、二人で力を合わせて、また会員の皆さまに協力を得ながら、一生懸命に運営を図っていききたいと思います。

本日は釧路ロータリー様の第 1 回目の例会に参加させていただきましたこと誠にありがとうございます。

本年一年、どうぞよろしくお願いいたします。

音別ロータリークラブ 横山 寛道会長

皆さま、こんにちは。今年度、音別ロータリークラブ第 48 代目の会長を仰せつかりました横山寛道と申します。隣に控えておりますのは、幹事を務めます若杉貴之君です。



昨年もありがとうございました。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

本日は会長、幹事として表敬訪問にお伺いさせていただきます。

した。釧路ロータリークラブの皆さまには、日ごろより大変お世話になっており、心より感謝を申し上げる次第です。クラブ間の友情、そして連携をさらに深める機会になれば嬉しいと思います。

今年度の音別ロータリークラブでの会員は13名でスタートとなりました。昨年は15名だったのですが、やむを得ない事情で2名が減ってしまい、残念ですが、まずは「少人数クラブなれど、弱小クラブにあらず」というクラブの伝統がありまして、数は少ないけど、しっかりとした活動を展開したいと考えております。

会長スローガンとして『親睦と継続、そして地域へ』と掲げさせていただきました。音別地域は人口が約1400名です。これまで1500名とっていましたが、いつの間にか100名ぐらいい減っていたので自分でもびっくりしております。

そういう減少が続いておりますけども、地域のためになる活動はどういうものか、ということを常に念頭に置いて、職業奉仕・社会奉仕に取り組んでまいりたいと思っております。

結びになりますけれども、工藤会長、八幡幹事をはじめ、会員皆さまのご健勝ご多幸を祈念申し上げ、釧路ロータリークラブ様の益々の発展と、繁栄を願いまして、表敬訪問のご挨拶とさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。失礼いたしました。

釧路南ロータリークラブ 佐久間光弘会長

皆さん、こんにちは。ただいまご紹介いただきました釧路南ロータリークラブ会長の佐久間です。隣におりますのが、幹事を務めます長江孝文君です。



本日は、歴史と伝統ある釧路ロータリークラブの例会にお招きいただき、心より感謝申し上げます。どうぞ一年間、よろしくお願いします。

実は本日こちらへ向かうにあたり、2年前のことを思い出しました。2年前、私は釧路南ロータリークラブで、佐藤会長の下で幹事を務めておりました。その当時、釧路ロータリークラブは、高橋会長、東堂幹事

の年度でした。その時の会長・幹事会では、高橋会長から、言葉遣いや話し方について丁寧にご指導をいただきました。当時は、また高橋会長に宿題をいただいたなと思いながら帰ることになりましたが、いま自分が会長という立場になってみると、あの時いただいた言葉の一つ一つが本当にありがたいと思っていますところでもあります。

今日はその教えを少しでも生かしてお話しているつもりですが、もし、まだまだと思いましたら、例会が終わってからでもご指導をいただけたらと思います。

私はロータリーの魅力は、奉仕活動だけではないと思います。こうして先輩から学び、その教えを次の世代へ受け継いでいくことも、ロータリーならではの素晴らしさだと感じています。

今年度、釧路南ロータリークラブでは、『つながりを楽しむロータリー』をテーマに掲げています。人と人とのつながりを楽しみ、例会へ行くことが楽しみになり、仲間と語り合うことが楽しみになる。その積み重ねが、地域により良い奉仕につながっていくと信じています。

本日の表敬訪問も、皆さまから多くのことを学ぶ良い機会だと思っております。

釧路ロータリークラブの良いところは、遠慮なく釧路南へ持ち帰らしていただきたいと思っています。

最後になりますが、工藤会長、八幡幹事をはじめ、釧路ロータリークラブの皆さまのご健勝をご祈念申し上げ、表敬訪問のご挨拶にかえさせていただきます。

一年間、どうぞよろしくお願いします。

釧路ベイロータリークラブ 植原 元晴会長

皆さん、こんにちは。

今年度、釧路ベイロータリークラブ第30代会長を仰せつ

かりました植原元晴です。隣におりますのは、幹事の森圭一

郎君です。どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。私は会長の職をちょうど15年前に一度経験しておりまして、今回で2回目となります。もう15年も前の話ですので、あの時の会長職の詳細についてはほとんど覚えておりません。隣におります森圭一郎君が前年度の会長ですので、大船に乗って、安心して会長職を務めたいと思っております。

釧路クラブ様は90周年ということで、長い歴史と伝統のある釧路のリーダークラブでありますけれども、私たちベイロータリークラブも来年30周年を迎えることになります。3分の1しか歴史がないのですけれども、そんな年に私が会長を仰せつかりました。

来年の5月に30周年を行う予定です。同時に、全



国のベイクラブは、以前は7クラブあったのですが、2クラブが終結してしまい、現在は5クラブになっているのですが、その友好会を2年に一度行っております。ということで、30周年と、ベイクラブの友好会の二つの会を仰せつかりました。一年間、大変忙しい内容ですけれども、森幹事がおりますので安心して頑張っていきたいと思っております。

来年もいろいろと行事がある中で、私が会長方針として、今年度は『持続可能なクラブの成長を目指しましょう』といたしました。30周年以降のクラブの発展と成長を確かなものにするために、身を粉にして頑張っていきたいと考えております。

結びになりますけれども、釧路クラブの工藤会長をはじめ、会員皆さまの益々のご健勝とご発展を祈念いたしまして、簡単楚辞ではございますけれども、表敬訪問の挨拶とさせていただきます。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

釧路北ローターアクトクラブ 大澤 敬乃会長



皆さま、こんにちは。今年度、釧路北ローターアクトクラブ第56代会長を務めます大澤敬乃と申します。隣におりますのは、幹事を務めていただく岡村省吾君です。一年間、よろしくお願いします。

昨年度も幹事として、釧路ロータリークラブ様の表敬訪問に出席させていただき、直前会長の荒井様、直前幹事の横田様をはじめ、釧路ロータリークラブの皆さまには大変お世話になりました。12月のクリスマスの家族例会や3月の活動報告例会など、昨年度一年間をとおり釧路北ローターアクトクラブを支えてくださっている皆さまの優しさとありがたさを改めて実感いたしました。

さて、55周年を迎える今年度のクラブスローガンは、『A place to belong』といたしました。全員が全員の居場所になれるようなクラブを作りたいという願いを込め、このクラブスローガンを掲げました。

アクトクラブの活動は、学業や仕事、家庭との両立など、限られた時間の中で多くのことを吸収し、実行する必要があります。今年度は17名でのスタートとなりますが、ひとりひとりの力を合わせれば、大きなエネルギーになります。心から楽しいと思える、いつでも会員全員に会いたくなるようなクラブ運営を努めてまいります。

会員の満足度を高めるためにも、親睦と奉仕に着目し活動してまいります。

先日、貴クラブ様の白幡様のご紹介で1名に入会していただき、新しい仲間に出会わせていただきました。心より御礼申し上げます。

この場をお借りして、釧路ロータリークラブの皆さまには、いま一度、お近くの18歳から35歳までの青少年にお声がけ、そしてアクトクラブに入会させていただければと思っております。アクトクラブでは、多くのことを学び、会社、地域に貢献する人材へ成長できるよう活動してまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

結びになりますが、今年度、工藤会長、八幡幹事をはじめとする釧路ロータリークラブの皆さまのご指導ご協力をいただきながら、精一杯アクトクラブは活動をして参りますので、一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

謝辞

工藤 彦夫会長

西村ガバナー補佐、および各会長さん、ご挨拶ありがとうございました。大変ためになるお話でした。けれども、少し短いのではという感じです。最後の表敬訪問は北ロータリークラブのはずですね、その時まで時間を調整するようにみんなで打ち合わせをしましょう。

今回、西村ガバナー補佐が「第7分科がひとつ」という話をしておりましてけれども、うちから出たのは、その前は石田さんのはずです。石田さんの時はコロナで何もできなかったと思っています。その前が白幡さんだったと思うのです。記憶に間違いがなければ。その時のテーマが『第7分区の垣根を越えて』ではなかったですね。

そうですね。そういうことで、いつも感じていることは分区のガバナー補佐が同じ考えで7分区をひとつにしようと、横のつながりを大きくしよう、というのが考えのひとつであるように思っています。

先ほども言いましたけれども、この表敬訪問も大変なのです。六つも七つもまわって、同じことを話すというのは大変なのですが、他のクラブがどんな考え方をして、どんな活動をしているかを知ることには大変重要なことだと僕は感じております。

それをまた来年3月にIMがあります。その時にまた皆さんの考え方をひとつにしながら、ただ、西村さんにはいろいろな考え方あります。それをまとめながら、いいIMにできればと思います。

西村ガバナー補佐におかれましては、表敬訪問を六つやって、山本ガバナーと一緒に公式訪問を六つか七つで7月はいっぱい。そういう感じで体も大変だと思いますけれども、体をご自愛していただきながら、よろしくお願いします。

そういうことで、今日はたくさんのメンバーも参加し

ていただきました。大変盛況で、他のクラブの考え方を理解していただければ、この表敬訪問というのは意味があると思います。

一年間よろしくというのもおかしいですけども、とにかく、7分区がひとつになりながら、一生懸命『奉仕の理想』というキャッチフレーズがありますけども、そういう考え方をもとにして進んでいきたいと思えます。

ロータリーの最終目的は、世界の平和です。ガッチャマンと一緒にするのは、頑張っていきましょう。よろしくをお願いします。



本日のニコニコ献金

- 工藤 彦夫君 一年間、よろしく願いいたします。
- 市橋 亨佳丞君 //
- 八幡 好洋君 //

今年度累計 12,000 円